

感染症（コロナ）による要介護高齢者に関する問題

令和 3年 1月 14日

| | | | | |
|--|----------------|--------------|-----------------------|--------|
| ケアマネ氏名 | [REDACTED] | | 市区町村 | 仙台市青葉区 |
| 連絡先 | 電話 ・ FAX ・ メール | | | |
| 利用者の状況 | 要介護度（ 3 ） | 利用している介護サービス | 通所リハビリテーション 福祉用具貸与 | |
| <p>1 介護サービス停止による介護問題</p> <p>① 介護サービスが利用できない客観的現状</p> <p>② 介護が必要だが利用できず生活に困っている現状。（緊急性や介護の重さなどできるだけ詳しく）</p> <p>①利用者本人は脳血管障害・糖尿病などの既往。家族4人暮らし。1/6に重度の知的障害の息子が利用している通所施設で新型コロナウイルスの感染者が出たため検査したところ、息子も陽性だった。保健所と相談し入院することも話し合ったが、入院先で息子の行動障害への対応ができないため自宅療養となった。2人の介護者は長女。乳がんの手術後で抗がん剤の内服治療をしている。同居家族も1/12に検査を受けたが今のところ陰性。陽性の三男と一緒に生活はしているため、今後も感染の危険性が高いし、感染した場合の重症化のリスクも高い。</p> <p>②濃厚接触者として自宅にいる本人は、入浴やリハビリのケアを受けることができずにいる。家族による保清や排泄の介護は受けているが、臥床して過ごす時間が多く廃用の危険性も高い。</p> | | | | |
| <p>2 その他、要介護高齢者支援に関する問題</p> <p>知的障害の息子を入院させても、障害に応じたケアはしてもらえないため、やむを得ず本人とほかの家族が決断した方法ではあるが、病気を抱えて過ごす家族の命も危険に晒されている。感染を家族内でとどめるということに理解はできるが、障害者や要介護高齢者が陽性・濃厚接触になった場合でも入院もできないことがわかった。陽性・濃厚接触でも必要なケアを受けて過ごせるような受け皿が必要と考える。</p> | | | | |

2020.04.21. 宮城県ケアマネジャー協会